評価票　例

日本精神科救急学会　認定医申請者　評価票

申請者名：　山田　学

1.経験症例区分(2.の入力情報が自動反映されます)

a	1	例	d	1	例
b	1	例	e	1	例
c	1	例			

経験症例合計　5 例

※4項目以上の症例が必要です（未経験の症例が2例以上は不可）

症例区分早見表
a.精神病性の昏迷または興奮
b.躁病エピソード
c.自殺企図
d.急性の精神作用物質中毒、精神作 用物質離脱状態または精神作用物質による急性期薬物精神病
e.せん妄

「経験していない」症例が２例以上になると申請は却下されます

2.経験・報告症例一覧(区分を選択すると、上記合計に反映されます)

番号	区分	カルテ番号	入院の有無	症例報告（3例）	報告内容とカルテ内容の大きな相違
1	a	100	入院あり	Ⓐ	無し
2	b	150		報告無	
3	c	300		Ⓑ	有り
4	d	400		Ⓑ	無し
5	e	450		報告無	

経験症例の条件
＊提示５症例のうち４症例以上の経験が必須です
＊入院症例１件以上が必須です
＊総合病院精神科は入院症例は不要です

区分：選択（症例区分早見表より）
カルテ番号：下３ケタ可
症例報告（3例）：提出する症例報告を選択
報告内容とカルテ内容の大きな相違：症例報告３例に対し、選択（※細部まで問うものではありません）

3.受講実績一覧（研修カリキュラムとして講義受講する必要がある）

番号	講義項目	受講有無
1	精神障害における救急と対応	受講した
2	精神科救急症例に対する総合的評価と治療法	受講した
3	精神科救急システム	受講した
4	精神科救急におけるチーム医療	受講した
5	精神科救急症例における関係法律と医療倫理	受講した
6	精神科救急症例における退院支援、福祉制度等	受講した

講義項目が含まれる講義を受講していればOK

5.評価者（指導医）

指導者名：	鈴木　太郎					
指導医資格番号：	EPI	22222				
認定施設名：	○○病院					
認定施設資格番号：	EPH	12345				
指導開始：	2024	年	4	月	1	日
指導修了：	2026	年	3	月	31	日

4.評価

	内容	評価
1	救急要請への対応	達成
2	救急患者への対応	ほぼ達成
3	受け入れ当日の診断（仮診断）	達成
4	入院・通院の判断	ほぼ達成
5	受け入れ当日の治療方針（仮治療方針）	ほぼ達成
6	救急患者への説明	達成
7	再入院防止のための努力	達成
8	社会資源活用の提案や紹介	達成

評価の目安
　＊「ほぼ達成」は70%以上の症例で実行できること
　＊「達成」は90%以上の症例で実行できること
評価基準
1．救急要請への対応：要請に即応できているか、側副情報入手や家族への連絡努力はしているか
2．救急患者への対応：自己紹介、患者確認、診察する理由の説明などが、なされているか
3．受け入れ当日の診断（仮診断）：迅速かつ論理的に診断ができているか　おおむね適切な診断ができるか
4．入院・通院の判断：「疾患の救急性」と「事態の救急性」を踏まえて判断できているか
5．受け入れ当日の治療方針（仮治療方針）：鎮静、安全確保のための処置、適切な薬物療法が実施できるか
6．救急患者への説明：診断、処遇、、治療方針を、簡潔で明確に説明できるか
7．再入院防止のための努力：薬物治療説明、薬剤指導、心理教育などの、実施あるいは考慮ができ

西暦　2026年　1月　15日（評価日）

評価者指導医（自署）：鈴木　太郎

指導医は自署でご署名ください。